

2023年

7月

流山市立図書館で借りられる

中学生におすすめの本

次に読む本や読書感想文の本としておすすめの本を紹介します！

図書館で、新しい世界の扉を開いてみませんか。

※口の中の文字は請求記号といって、本の背のラベルに書かれています。

本をさがす手がかりにしてください。

深呼吸の必要

長田 弘



『深呼吸の必要』

長田 弘^{ひろし}／著 角川春樹事務所 148p 911.56 オク

「きみはいつおとなになったんだろう」という問いかけで始まる「あのときかもしれない」。かけがえのない日々の風景や時間を描く「おおきな木」。散文詩二章三十三篇からなる長田弘の代表詩集。立ちどまり、大きくゆっくりと呼吸したくなった時にページをめくってみてください。

ダーウィンの
ドラゴン



『ダーウィンのドラゴン』

リンゼイ・ガルピン／作 千葉 茂樹^{しげき}／訳 小学館 317p 933 カ

探検船ビークル号の乗組員兼ダーウィンの助手の少年シムズは、ある日、ガラパゴス諸島探索中、嵐にあい遭難してしまう。ようやくたどり着いた島には、なんとドラゴンがいた！？

「種の起源」の作者であるチャールズ・ダーウィンをはじめ、実際に存在した歴史の人物や出来事を組み合わせた歴史小説ファンタジー。少年とドラゴンとの奇妙で不思議な絆^{きずな}が綴^{つづ}られる。

アン・クレア・レゾット／作 横山 和江／訳



『目で見ることばで話をさせて』

アン・クレア・レゾット／作 横山 和江／訳 岩波書店 309p

933 リ YA

11歳の少女メアリーが生まれ育った島では、手話で会話する人が暮らしている。ある日、島の外から来た科学者に誘拐されて…。かつてだれもが手話で話したという実在の島を舞台にした歴史フィクション。

書名	著者	内容	出版社	請求記号
14歳の教室	若松 英輔 ／著	筑波大学附属中学校で行われた、言葉と出会い考える授業をもとにした本。きっとあなたを支えてくれる言葉に出会えます。	NHK出版	104
中学生のためのテストの段取り講座	坂口 恭平 ／著	テストの成績アップはもちろん、この先の人生でも役立つ「段取り力」を授けてくれる本。	晶文社	159Y A
中学生から知りたいウクライナのこと	小山 哲・ 藤原 辰史 ／著	今だからこそ知りたいウクライナの地域の歴史や、歴史の学び方、考え方を知ることができる1冊。	ミシマ社	238.6 YA
寝るのが楽しくなる睡眠のひみつ	ヴィツキー・ ウッドゲート ／文と絵 山崎 正浩 ／訳	眠るときの姿勢、睡眠のしくみや役割、歴史の中の眠り、眠りに関連する神話や伝説などを、イラストや図でやさしく解説。	創元社	491
香君(上・下)	上橋 菜穂子 ／著	香りで万象を知る「香君」がもたらしたオアレ稲によって栄える帝国で、人並外れた嗅覚を持つアイシャは、虫害をきっかけに植物の不思議と帝国の秘密にかかわっていく。	文藝春秋	913ウI YA
パンに書かれた言葉	朽木 祥 ／作	3つの名前を持つ「わたし」は、2011年の震災後、母の故郷イタリアと父の故郷広島で休暇を過ごす。祖父母の視点からの戦争の話聞き、自分の名前に込められた意味を考える。	小学館	913クツ YA
じいちゃんの家	佐和 みず え／作 カ シワイ／絵	父親と大げんかした航太は、四国のじいちゃんの家で暮らすことに。そこは、電気も、お風呂も、トイレもない山小屋で・・・！	小峰書店	913サワ
あした、弁当を作る。	ひこ・田中 ／著	主人公は、ある朝母親に触れられ悪寒が走ったことをきっかけに、自分のお弁当は自分で作りたと言い始める。思春期の男の子の変わろうとする姿と親心に共感できるお話。	講談社	913ヒコ YA

図書館の開館時間

図書館の名前	火～土曜	日曜・祝日・夏休み期間中の月曜
中央・森・木	9:30～19:00	9:30～17:00
サンコーテクノプラザ南流山	9:00～19:00	9:00～17:00
北部・初石・こども	10:00～17:00	

☞「1人10冊・2週間」本を借りられます ☞ ☀夏休み期間中は、毎日開館します！



「おすすめの本」QRコード

おすすめの本を予約することができます！



「電子書籍」QRコード

画面上で本を借りて読むことができます！